

まじゅん

「まじゅん」とは、
沖縄の言葉で「一緒」の意味。
会員の皆様とともに歩むという
想いがこめられています。



令和7年

県産品奨励月間地元産品、要請活動



沖縄県での要請の様子



沖縄総合事務局での要請の様子



県産品の使用奨励の啓発と需要の拡大を喚起すること、本県産業の振興と雇用の拡大に資することを目的に沖縄県商工会連合会・沖縄県JIS協会・沖縄県酒造組合・沖縄県商工会議所連合会・沖縄県工業連合会の5団体連盟で「県内企業の優先発注及び県産品の優先使用」について沖縄県知事と沖縄県総合事務局長へ要請を行いました。

要請活動は昭和59年7月に沖縄県が策定した「県内企業への優先発注及び県産品の優先使用基本方針」に基づいており、今年は「見つけよう私の推しの県産品」をスローガンに、業界、消費者及び行政等全県民が一体となって、各種事業及び広報キャンペーンを集中的にすることで、県内需要の創出による景気の維持と拡大と経済の活性化を図ります。

沖縄県の働き盛り世代に係る健康づくりの推進に向けた包括的連携協定

令和7年7月18日、沖縄県商工会連合会と全国健康保険協会沖縄支部は「働き盛り世代の健康づくり推進」に関する覚書を締結しました。同協会の金城均支部長は、中小・小規模事業所従業員と家族の健康づくりを使命とし、全国平均を上回る死亡率改善へ商工会連合会との連携に期待を示しました。米須義明会長は、「21商工会が健康経営推進団体に加盟し、約2万2千人の会員と家族の健康を企業の財産と位置づけている。」と述べ、生産性向上に向けた取組強化を強調しました。今回の覚書は、地域に根差す両団体が協力し、健康課題に取り組む重要な一歩となります。



金城支部長(左)と米須会長(右)



沖縄県の働き盛り世代に係る健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する覚書署名式

CONTENTS

2P ●商工会トップセミナー
●経済3団体県へ予算要望

3P ●青年部だより
●女性部だより

4p ●第28回商工会特産品コンテスト最優秀賞
(県知事賞)が決定
●第28回ありんくりん市のご案内

5p ●うるま市商工会の取組事例

6p ●新任職員紹介
●令和7年度制度改正に伴う専門家派遣事業のご案内
●経営革新計画物語

7p ●企業広告(マル経・沖経融資制度)
●企業広告(中退共)
●企業広告(沖縄県シルバー人材センター)

8p ●企業広告(沖縄県中小企業活性化協議会)

in
石垣島

令和7年度 商工会トップセミナーを開催

令和7年6月19日(木)～6月20日(金)の日程で、商工会の組織運営を担い、且つ、地域の繁栄と小規模事業者等商工業者の発展を牽引する重要な役割を担う県内の商工会長が一堂に集い、トップリーダーとしての資質の向上と互いの連携を強化することを目的に石垣市において商工会トップ



川平湾(石垣市)にて集合写真

セミナーが開催され、各商工会の代表32名が参加しました。

研修では、講師に南の美ら花ホテルミヤヒラの宮平康弘代表取締役会長をお招きし、「八重山の観光と今後の展望」について講話をいただき、沖縄県商工労働部中小企業支援課松本一課長による事前録画の動画にて「県の中小企業振興施策」について説明いただきました。また、先進事例として、うるま市商工会から「会員加入増強の取り組み」、南城市商工会から「販路開拓支援」、宜野座村商工会から「共済制度加入促進の取り組み」について報告いただきました。

併催した会長会では「商工会及び商工会連合会の組織基盤強化並びに自主財源の確保」、「商工会及び商工会連合会の組織強化と人材育成へ向けた取り組み」について事務局職員より説明を行い組織運営に対する共有確認が行われました。

2日目の産業視察は専用バスにて地元製造業者や観光資源及び観光施設等を視察し、島内における地域資源の産業活用並びに、商工会を取り巻く環境や県経済政策等の理解を深める機会となり、地域経済振興に資する有意義な研修会となりました。

令和
8年度

沖縄県経済3団体関係予算に係る重点事業要望



経済三団体関係予算に係る重点事業要望

沖縄県商工会連合会(米須義明会長)、沖縄県商工会議所連合会(金城克也会長)、沖縄県中小企業団体中央会(小橋川篤夫会長)は、去る8月25日(月)、県庁に玉城デニー知事を訪ね、物価高騰やDX推進、人手不足、賃上げ対応等で厳しい経営環境に置かれている中小・小規模事業者に対し、きめ細やかな伴走型の支援を取り組むために、経営指導員等の設置定数の増や補助単価等について、要望書を取り纏め県知事へ提出しました。要望の中では、他県と比較して経営指導員一人当たりが受け持つ小規模事業者については、本県が385事業者で全国平均262事業者の1.47倍となっているため、その負担軽減についても理解を求めました。

青年部だより

令和7年度

第48回

「若い経営者の主張
発表県大会」を開催

本大会では、北部・中部・南部・先島の各支部を代表した4名による発表が行われ、審査の結果、先島支部代表の宮城吉治さん(宮古島市伊良部)が県知事賞を獲得し、県連会長賞に中部支部代表の沖



県知事賞を受賞した宮城吉治氏(右)

卓也さん(西原町)、県青連会長賞に北部支部代表の喜納隆太さん(名護市)、南部支部代表の當銘孝文さん(糸満市)が選ばれました。審査講評を行った、福元大輔審査委員長(株式会社沖縄タイムス社編集局政経部長)からは、「発表者それぞれが青年部活動を通して感じたこと、得たもの、そ

して成長したことがしっかりと盛り込まれており素晴らしい発表であった」と述べられました。今回、県知事賞を獲得した宮城吉治さんは、令和7年9月10日に佐賀県で開催される九州大会に沖縄県代表として出場します。



左から、當銘孝文さん(糸満市)、喜納隆太さん(名護市)、沖卓也さん(西原町)、宮城吉治さん(宮古島市伊良部)

女性部だより

令和7年度

九州ブロック商工会
女性部交流研修会
主張発表大会で
優秀賞を受賞

令和7年度九州ブロック商工会女性部交流研修会は、商工会女性部員による日頃の女性部活動や女性部員としての活動等を発表し、相互研鑽、資質の向上を図り、今後の女性部活動の活性化に資することを目的に去る7月15日(火)に九州各県から福岡県福岡市に集まり、沖縄県からは43名が参加して開催されました。

当研修会の主張発表大会においては、宜野湾市商工会女性部の池原利枝子さんが沖縄県代表として『女性部活動に参加して』をテーマに青年部を卒部する総会で当時の部長と前部長が花束を持って迎え、そのまま女性部の入部をした経緯からその後、副部長を4年した後に部長に就任し、新たな取り組みとして商品開発・産業まつりでの販売による資金造成の難しさ

など部長として気づいたことや女性部の在り方について発表しました。発表が終わった瞬間、沖縄県の参加者はもとより九州各県の参加者から大きな拍手が上がりました。また、他の地域の方の主張発表もすばらしい事例が発表され、女性部活動が部員の経営に貢献しているのを再認識させられる大変参考になる内容でした。

九州8県の代表が発表を終え、審査委員による審査の結果は、惜しくも最優秀賞は逃したものの池原さんは優秀賞を受賞しました。

研修会二日目は「生き生き地域、活き活き私たち」誰もが居心地の良い地域、誰もが活躍できる社会を目指して『を』をテーマに大野城まどかびあ館長でアナウンサーの林田スマ氏による講演が行われ、地域で輪になって町づくりに関することやアナウンサーの経験からの言葉の発信力や伝え方の難しさなど身近な例を用いて伝え、言葉の大切さを学びました。



集合写真



池原利枝子さん(左から1番目)



池原利枝子さん(発表の様子)

第28回

商工会特産品コンテスト最優秀賞が決定!!

今年も県内商工会地域で開発された特産品の中から選出する「商工会特産品コンテスト」を実施しました。食品の部34品、非食品の部12品、合計46品のエントリーがあり、第1次、第2審査を経て下記の通り最優秀賞(県知事賞)、優秀賞(県連会長賞)、審査員特別賞の10品が決定しました。

県知事賞

食品の部



四福の余韻 糸満産ジェラートセット4種

非食品の部



伊江島のアダヌ葉帽子

県連会長賞

食品の部



ラム香る黒糖ショコラ

非食品の部



FofO はちみつバスソルト 月桃&カーブチー

第28回商工会特産品コンテスト受賞者一覧

表彰名	商品名	事業所名	所属商工会	備考
最優秀賞 (県知事賞)	四福の余韻 糸満産ジェラートセット4種	合同会社ピエノマ	糸満市商工会	食品の部
	伊江島のアダヌ葉帽子	kot'oli	伊江村商工会	非食品の部
優秀賞 (県連会長賞)	ラム香る黒糖ショコラ	株式会社KUON	宜野湾市商工会	食品の部
	FofO はちみつバスソルト 月桃&カーブチー	フローモ	嘉手納町商工会	非食品の部
奨励賞	PIZZA海人	株式会社Annulus	恩納村商工会	食品の部
	命豚ふぁーむの スモーキーポーウ	農業生産法人株式会社 命豚ふぁーむ	国頭村商工会	食品の部
	アセローラ飲むゼリー	農業生産法人株式会社 アセローラフレッシュ	本部町商工会	食品の部
	佃煮かつおとまぐろ	浜口水産株式会社	宮古島市 伊良部商工会	食品の部
審査員特別賞	島豚ごろごろ黒糖にくみそ	ゴーヤカンパニー有限公司	石垣市商工会	食品の部
	アートダン(アートモダンシーサー)happy wave	有限会社 オキナワロイヤルクラフト	読谷村商工会	非食品の部

第28回

商工会特産品フェア

まちの自慢、むらの誇り。

今年も奥武山公園で
開催します!!

「ありんくりん市」開催!



今年もまた沖縄の産業まつりが来る10月24日(金)から26日(日)の3日間の日程で「第49回沖縄の産業まつり」が開催されます。それに伴い「第28回商工会特産品フェアありんくりん市」も同時開催します!!

今年、県内32市町村から125事業所が出展いたしますので、お楽しみください。

第28回 商工会特産品フェア「ありんくりん市」

日時 令和7年10月24日(金)~26日(日)
午前10時~午後8時

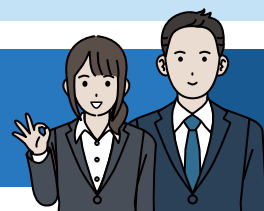
場所 奥武山公園 芝生広場駐車場

皆様のご来場をお待ちしております!



昨年の会場の様子

商工会をもっと身近に！ ～うるま市商工会組織強化への取り組み～



■ 会員数と組織率の現状

- ・令和5年3月末時点で 2,762会員、組織率69.7%
- ・商工会の中では県内最大規模。沖縄商工会議所よりも会員数が多い
- ・コロナ禍(令和2年)以降に会員数が増加し、令和3年には2,700会員を超える規模へ

■ 令和6年度の目標

- ・会員数:2,790会員(組織率70.4%)
- ・新規増強数:186会員(純増+脱退補填を含む)

■ 非会員から寄せられる声

1. 「いつでも会員になれると思っていなかった」
2. 「商工会って何しているところ？」
3. 「集まりが多いのでは？」
4. 「商工会に入って得られるメリットはなに？」

「組織強化対策委員会」委員長:伊波哲也(副会長)会議での決定事項

■ 加入推進の基本方針

1. 「いつでも加入できる」ことを常に発信していく
2. 「加入してください(お願い)」ではなく「仲間になりませんか?」のスタンス
3. 商工会がどのような組織なのか、役割を広く周知する
4. 上記1～3について簡潔に伝えるツールを活用

以上の方針を踏まえ、3つのツールを制作しました。



① PR用うちわ

会員募集と事務所移転を周知。
市内最大の「うるま祭り」で配布。

② のぼり

「会員募集中」を市内33企業+事務所
で常時掲出。

③ 二つ折り名刺

サービス内容を端的に紹介し配布。



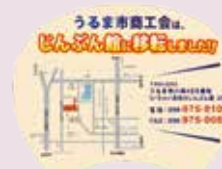
名刺(表)



名刺(裏)



うちわ(表)



うちわ(裏)

これらのツールを利用しつつ、実際の会員加入の推進においては、

1 商工会成り立ちの原点を訴求

「会員になるメリットは?」という声に対しては、経営支援の内容をまとめた二つ折り名刺を活用しながら、商工会が地域の事業者によって立ち上げられた経緯を紹介します。また、小規模事業者の声を集めて「商工会の意見」として発信していることを伝え、「仲間になろう」という姿勢で呼びかけています。

2 商工会には「経済活動」と「経営支援機関」の二つの側面がある

- ・地域の声をまとめ政策に反映させる「経済団体」としての活動を担っています。
 - ・資金調達・税務・販路開拓など、幅広い経営相談に対応する「経営支援機関」としての機能を有しています。
- この二つの側面をわかりやすく周知することで、商工会の存在意義をより多くの方に理解いただけるよう努めています。

3 自身の経験・体験を語ろう

役員一人ひとりが自らの経験を語り、「私はこのように商工会を活用している」と伝えることで、加入を検討する事業者にも具体的なイメージを持っていただけるよう工夫しています。

■ 活動の成果

市内の事業所に「会員募集中」ののぼりを掲げたことで、商工会をより身近に感じてもらえるようになりました。また、名刺を渡すだけでサービス内容を端的に伝えられるようになり、会員加入推進活動の効率化にも繋がっています。



新任職員紹介



伊江村商工会

記帳専任職員 玉城 志津香

8月より伊江村商工会に赴任いたしました。玉城（タマシロ）と申します。5月から臨時職員として勤務しておりましたが、今後はより一層、地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。



国頭村商工会

記帳専任職員 大城 華蓮

9月から国頭村商工会に赴任しました大城と申します。まだ不慣れな点も多いですが、学びながら一步步成長し、地域や会員様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度

制度改革に伴う専門家派遣事業



期 間

令和7年4月1日(火)～令和8年2月28日(土)まで

内 容

会員等へ労働法制、税制度、民法等の制度改革等による諸課題への対応や生産性向上に向けた専門家派遣に係る謝金や旅費を県連が負担します。 ※予算に限りがありますので、お早めにご相談ください。

担 当

沖縄県商工会連合会 企業支援課 伊波

経営革新物語

比嘉ペイント(株)(中城村商工会所属)

課題

橋梁などの鋼構造物の塗膜剥離には、従来ブラスト工法や剥離剤工法が多く用いられてきました。しかし従来の工法では鉛を含む研掃材など大量の有害廃棄物が発生し、県外まで輸送処理する必要がありました。一方、剥離剤工法は剥離能力に限界があり、複数回施工による費用増加や工期の長期化を招いており、そのため施工効率の改善が大きな課題となっていました。さらに、県内建設業界では人手不足が深刻化しており、効率的かつ安全性の高い工法の確立が求められていました。

経営革新計画の概要

長年培ってきた重防食塗料の実績に加え、新たに「DHF製IH塗膜剥離機器」を導入しました。IH加熱により塗膜だけを効率的に除去できるため、有害廃棄物の発生を大幅に抑制でき、施工効率の向上や工期短縮にもつながります。さらに簡単な操作で誰でも扱えることから、人材不足対策としても効果的です。同社はこの機器を活用したレンタル事業を展開し、橋梁・ダム・港湾など幅広い現場に提供しています。塗膜剥離のみならず、信頼性の高い防錆塗料の提案まで一貫して行うことで、インフラメンテナンスのライフサイクルコスト低減を実現しています。

経営指導員より

中城村商工会 経営指導員 比嘉亮太

今回の取り組みは、環境負荷の低減、人材不足への対応、工期短縮といった課題を同時に解決できる先進的な事例です。比嘉社長の「現場第一主義」の姿勢と、沖縄の鉄構物を錆から守りたいという強い思いが経営革新計画に反映されています。今後は県内にとどまらず全国でも注目される可能性があり、地域経済への波及効果も期待できます。引き続き伴走支援を行いながら、さらなる成長を後押ししていきたいと思います。



比嘉一人社長、比嘉定司会長



IH塗膜剥離機器



施工風景

事業所名 比嘉ペイント株式会社
代表者 比嘉 一人
創 業 1977年(昭和52年)
所 在 地 中城村字和宇慶845-1
電話番号 098-895-2200
URL <https://higa-paint.com/>

会員企業のみなさまへ 融資制度のご案内

マル経・沖経融資制度

無担保
無保証
低金利
手数料不要

融資限度額 2,000 万円	返済期間(据置) ■ 運転資金 ■ 設備資金 10年以内(2年以内)	貸付金利(固定金利) マル経 = 1.8% 沖 経 = 1.9% ※ 令和7年9月1日現在
---	---	--



お問合せ先 最寄りの商工会にお気軽にご相談ください。経営指導員が親身になってサポートします。
 なお、マル経・沖経資金の詳しい情報は、沖縄県商工会連合会のホームページでもご覧いただけます。 <https://www.oki-shokoren.or.jp/support/financing/>

働く皆様に将来の安心を。

毎年10月は加入促進強化月間です。



で退職金。

「中退共」は中小企業のための
国の退職金制度です。

- ① **国の退職金制度！**
掛金の一部を国が助成します。
- ② **外部積立型でラクラク管理！**
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ **掛金は全額非課税でオトク！**
節税に加え、手数料もかかりません。



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構 **中小企業退職金共済事業本部** TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

令和7年度 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー派遣事業を活用しませんか？



臨時的・短期的又は軽易な業務

下記の市町にあるシルバー人材センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

名護市、うるま市、宜野湾市、北谷町、西原町、豊見城市、糸満市、南城市、石垣市

(公社)沖縄県シルバー人材センター連合

企業の活性化を 支援します!!

事前予約制です
まずはお電話で
ご相談ください

幅広く中小企業者の経営課題に対応します

支援の流れ

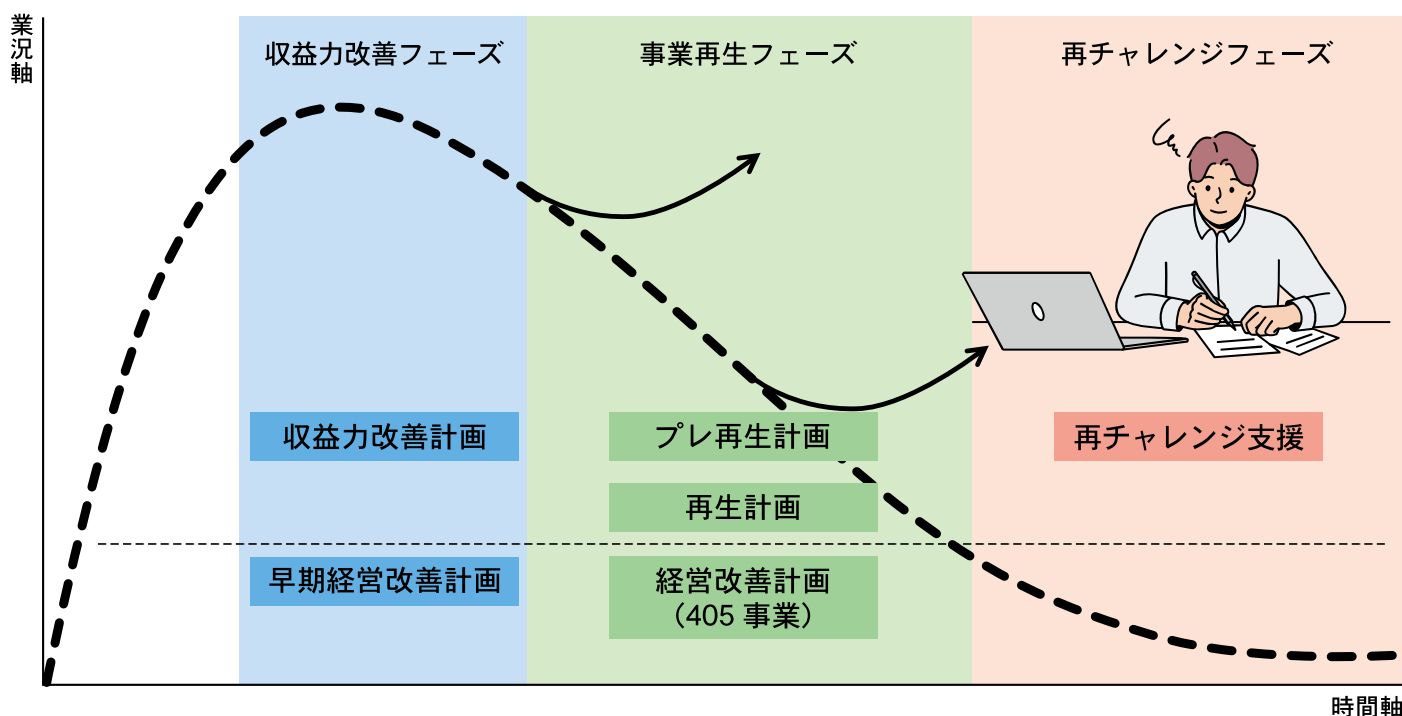
財務上の課題を
お持ちの中小企業



窓口相談

- 面談や提出資料の分析を通して経営上の問題点や具体的な課題を抽出します
- 課題の解決に向けて適切なアドバイスを行い、必要に応じて事業者のフェーズに合わせた支援（収益力改善、事業再生、再チャレンジ）を実施します。

事業者のフェーズに合わせた支援



こんな時 ぜひご相談ください!

- ☒ 経営改善を図りたいが、どう進めればよいかわからない
- ☒ コロナ融資を受けてしのいできたが、返済が始まると資金繰りが苦しい
- ☒ 返済猶予を受けたいが、金融機関に相談するのは不安がある
- ☒ 客観的に自社の課題・問題点を把握したい
- ☒ 収益を改善して財務的安定を図りたい



窓口相談
無料

秘密
厳守

早い段階から活性協への相談がおすすめです!

沖縄県中小企業活性化協議会

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル 5階

お電話でお気軽に

TEL 098-868-3760

沖縄県中小企業活性化協議会

検索

詳しくは <https://oki-kyogikai.go.jp>

